

船堀小学校だより

11 月 号

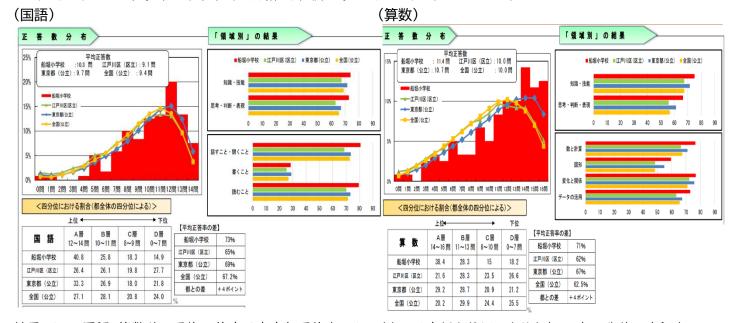
江戸川区立船堀小学校

全国学力・学習状況調査の結果を受けて

校長山下靖雄

実りの秋、真っ盛りです。先日の運動会に次いで、II月I7日、I8日(保護者の皆様の鑑賞日)の2日間音楽会が開催されます。心を一つに奏でるメロディーをお楽しみください。また、先日の学校公開、道徳授業地区公開講座には多数の保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。「三つ子の魂百まで」といわれます。道徳的価値についてしっかりと自分の考えをもち、これからの社会を担う子供たちの育成に尽力して参ります。ぜひご家庭でもことある度に「道徳的価値」について話題にしていただければ幸いです。そして、先月4年ぶりに飲食を伴うお祭りとして開催された PTA 主催の「船小まつり」では子供も大人も皆が笑顔で過ごす機会となりました。改めて PTA の役員をはじめ関係者の皆様に御礼申し上げます。

さて、先月、今年度の「全国学力・学習状況調査の結果」が公開されました。そのデータを基に、船堀小学校の学力の実態や目指すべき方向性について今月は考えてみようと思います。この調査は今年度の6年生を対象に行われた学力テストです。(過去の調査結果についてはホームページ「教育活動」のタブをクリックするとご覧いただけます。)下記のグラフが「算数」「国語」教科別の正答数分布となります。江戸川区では東京都の分布平均を目指し、各校が学力向上に取り組んでいます。



結果として、国語、算数共に平均正答率は東京都平均を4%ほど上回る良好な状況にあります。一方四分位の内訳をみていくと特徴的なのは全国、東京都、江戸川区の結果と比較して A 層が多く、CD 層が少ないということです。現在本校ではこの結果を受け、高い習得率を十分に活かした「主体的な課題解決的な学習及び協働的な学習」を全ての教科で進めていけるよう授業改善に努めています。多くの知識や技能を習得していてもそれを活用したり、個々に探究をしたりする学習が行われなければなりません。既に「やらされる学習」の時代は終焉を迎えたと私は思っています。「やらされる学習」から「やりたい学習」へ、「教える授業」から「学ぶ学習」への変換を図っていきます。その一方で、どの子にも必要な知識や技能を身に付けさせていく必要があります。現在、毎週水曜日は「東京ベーシックドリルデー」として東京都教育委員会作成の基本的な学習内容をすべての学年別に網羅した問題集を家庭学習の課題としています。加えて江戸川区独自の教科「読書科」でも探究的な学習を行い、個々の興味・関心に応じた「学習の個性化」を図っています。校内研究では体育科を通した主体的な学びを行い、自らの力で自らの学習を創り出す授業の研究に取り組んでいます。

これらの取組を通し、常に全ての子供たちを伸ばす学校でありたいと思っています。家庭学習についてこれまで以上に各 ご家庭関心をもっていただけると我々教師にとって大きな支えとなります。どうぞよろしくお願いいたします。

6年生 体育大会

10月17日(火)に江戸川区体育大会が行われました。近隣の11校の6年生が一堂に会して、競い合いました。競技は「100m走」「50mハードル走」「1000m」「走り高跳び」「走り幅跳び」、代表児童による「4×100mリレー」があり、この中から、自分が行いたい競技を選び、本番に向けて練習を繰り返し行いました。

本番では、練習の成果を出し切ろうと奮闘する姿、頑張る友達を応援したり、励ましたりする姿、そして、他校の6年生とも高めあう姿が見られました。運動が得意な児童も、苦手な児童も、自分のもっている力を出そうと一生懸命がんばる姿に感動しました。運動会に続き、体育大会でも素敵な6年生の姿がたくさんありました。さらに、音楽会やなかよし班フェスタなど、6年生のさらなる活躍を期待していてください。

6年担任 小池光明









第135回 令和5年度 運動会

9月30日(土)に『第135回 令和5年度 運動会』が開催されました。

今年のスローガンは、「白熱の決戦! 一人ひとりが主人公となり 跳ね上がれ □ 」でした。この言葉通り、子供たちは、赤組も白組もどちらも引かぬ応援や競走で大変な盛り上がりとなりました。

今年度は、団体競技が復活したり、競技中も応援団が盛り上げたりと、運動会の形が変わりましたが、子供たちは、闘志を燃やしながら一人ひとりが一生懸命取り組んだ運動会でした。

表現運動や団体競技、各係活動でも、子供たちが自分たちで振付を考えたり、作戦を考えたりしていました。また、学年を超え、仲間同士教える姿や支え合いながら練習する姿がありました。子供たちにとって、大きく成長を遂げた行事となりました。多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただき、子供たちも大満足の運動会になったと思います。あたたかい拍手をありがとうございました。

体育的行事委員会 塩島 奈緒子





